

(1) 第3期プランの策定経過

- 区計画** 関係団体ヒアリングや地域に対する夢・希望を記入いただいた「未来のこうなんに咲かせるひまわりのタネ カード」、そして区民意見募集でいただいた意見などを踏まえ、港南区地域福祉保健推進協議会で計画づくりを進めてきました。
- 地区別計画** 15地区ごとに、自治会町内会会長や役員、地域活動者を中心とした計画検討チームをつくり、議論を重ねるとともに、地区別意見交換会や地域支えあいネットワーク会議等の場で広く、地区の方のご意見を伺いながら、計画をつくりました。

		区計画	地区別計画
26年度	7~9月	7月 地域福祉保健推進協議会① 検討スタート	
	10~12月	10~2月 関係団体ヒアリング	11月 地区別計画推進研究会 【研究会で地区別計画づくり キックオフ】
	1~3月	11月・3月 地域に対する夢・希望「ひまわりのタネカード」	各地区で、計画検討チームが中心となり、計画案を議論
	3月 地域福祉保健推進協議会②	広く意見を聞き、計画に反映させるため、地区別意見交換会や地域支えあいネットワーク会議等の実施	
27年度	4~6月	5月 地域福祉保健推進協議会③	各地区で、計画検討チームが中心となり、計画案を議論
	7~9月	7月 地域福祉保健推進協議会④	
		9月 地域福祉保健推進協議会⑤	
	10~12月	10月13日~11月13日 区民意見募集・愛称募集	12月 15 地区で計画確定
			12月 地域福祉保健推進協議会⑥
	1~3月	2月 地域福祉保健推進協議会⑦ 第3期プランの最終確認	
第3期プラン 全体確定			
	3月 元気な地域づくりフォーラム プランを地域の皆さんと共有		
28年度	4月	第3期プラン スタート	

(2) 港南区地域福祉保健推進協議会

港南区の保健・医療・福祉等の連携強化を図り、地域における総合的な福祉保健サービスを円滑に行うことを目的に設置。第3期プランについては、地域の代表者と、区役所・区社会福祉協議会が一緒になって、プランを検討する場となりました。



(協議会でのご意見)

- 障がいがあってもなくても同じ地域住民ということを理解してほしい。
- 家族を介護している方がひと息つける時間や場が必要ではないか。
- ボランティア活動では、助けの必要な方が声をあげてもらわないと動けない。助けてほしいと声を出しやすい環境をつくっていくことが必要

港南区地域福祉保健推進協議会 委員名簿 (敬称略)

氏名	所属・役職等
齊藤 貴子(会長)	港南区長
藤田 誠治(副会長)	港南区連合町内会長連絡協議会会長
池袋 信義(副会長)	港南区医師会会長
安藤 洋次	港南区子育て連絡会代表
五十嵐 輝子	港南区民生委員児童委員協議会会長
今田 敏夫	済生会横浜市南部病院院長
尾崎 芳枝	港南区ボランティア連絡会会長
加藤 裕也	港南歯科医師会会長
小玉 七朗	港南区シルバークラブ連合会会長
高柳 順子	港南区保健活動推進委員会会長
長 信男	港南区社会福祉協議会会長
辻 暁子	港南区薬剤師会会長
早坂 由美子	港南区障害者団体連絡会会長
福山 朝子	港南区地区社会福祉協議会分科会会長
守分 光代	港南区食生活等改善推進委員会会長
山口 由美子	横浜市野庭地域ケアプラザ所長(港南区地域ケアプラザ所長)
廣瀬 豊	港南警察署長
名取 正暁	港南消防署長
蔵田 英志	港南福祉保健センター長
黒澤 孝	港南福祉保健センター担当部長

(平成28年2月現在)

(3) 関係団体ヒアリング(区計画)

平成26年10月から平成27年2月までの間に福祉保健活動者や障がい者団体、子育て支援団体などの方に、ヒアリングを行いました。

(主なご意見)

- 気軽に交流できるサロンをつくりたい。
- 人とのつながり、地域とのつながり等が全ての活力になる。
- 育児不安を解消してくれる場の充実が必要

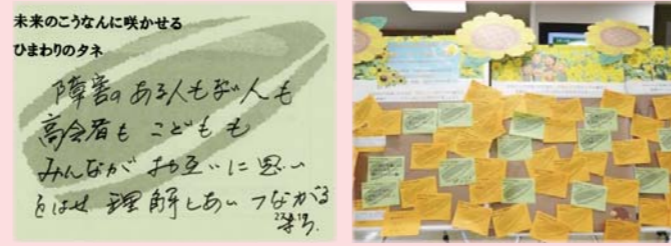


(4) 地域に対する夢・希望「ひまわりのタネ カード」(区計画)

平成26年11月に開催した地区別計画推進研究会と平成27年3月の元気な地域づくり推進フォーラムに参加された方に、「未来のこうなんに咲かせるひまわりのタネ カード」をお配りし、地域に対する夢・希望を記入していただきました。

(主なご意見)

- 周りの人に気配りができるまち
- あらゆる世代が活躍する地域であってほしい。
- 80、90歳になっても安心して住めるまち



(5) 地区別計画推進研究会(平成26年11月4日に開催)と地区別計画づくり

これまでの地区別計画に関係する取組について、3地区の事例発表を行い、その後、パネルディスカッションを実施。各地区の活動の中で生まれた「新たなつながり」や「輪の広がり」について、参加者皆さんで共有し、第3期プランの地区別計画づくりに向け、スタートイベントとなりました。

その後、各地区で計画づくりの話し合いや、地域の皆さんの意見を取り入れるための取組となる地区別意見交換会、地域支えあいネットワークの会議などを開催し、計画づくりを進めました。



(6) 区民意見募集(区計画)

平成27年10月13日から11月13日まで、区計画素案に対する区民意見募集を行いました。いただいたご意見は、平成27年12月の地域福祉保健推進協議会で協議し、区計画案の参考にさせていただきました。また、今後の取組の参考とさせていただきます。詳細については、区役所ホームページで公表しています。

【概要】

意見件数: 48件(23人、5団体)
周知方法: 計画素案冊子、概要パンフレットの配布、広報よこはま港南区版掲載など



(7) 子どもたちの「こんなまちになったらいいな」(区計画)

平成27年11月7日開催の「こうなん子どもゆめワールド」に合わせ、第3期プランの区民意見募集や愛称募集について、お知らせブースを設けました。ブースに来ていただいたお子さんには、「こんなまちになったらいいな」をテーマに絵をたくさん描いていただきました。

※表紙、112・113ページにその一部を掲載しています。



(8) 計画名称の愛称 選考結果

区民意見募集に合わせ、計画名称の「愛称募集」を行いました。57件の応募があり、平成27年12月の地域福祉保健推進協議会で、愛称の選考をしました。

選考の結果、「**港南ひまわりプラン**」に決定しました。

【選考の際、こんな意見がありました】

- 港南区と言えば、「ひまわり」を入れた方がいい。
- 基本理念「ふだんのくらしをシェアせに」につながるものが良い。
- 他区の愛称では、区名が入っている。「港南」が入った方がいい。

